

令和7年度

土木施設災害復旧事業

志和地区災害復旧工事(7-1)

仕様書

施 工 場 所 東広島市志和町別府

【広域図】



【詳細図】



特 記 仕 様 書

(志和地区災害復旧工事(7-1))

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 遠隔地からの労働者を確保する場合の積算方法
10. 遠隔地からの建設資材を調達する場合の積算方法
11. 主任（監理）技術者及び現場代理人の配置について
12. 法定外の労災保険の付保
13. 週休2日適用工事等
14. 建設副産物の取り扱いについて

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等

第3章 施工条件

1. 工程
 - (1) 関係機関との協議
2. 用地
 - (1) 現場の復旧
3. 公害対策
 - (1) 水替・流入防止施設
 - (2) 濁水・湧水処理
4. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
5. 工事用道路
 - (1) 仮設道路
6. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土(工事内流用)
 - (2) 購入土(搬入)(新材料)(農地)
7. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地

第4章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 仮設工
5. すりつけ工

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編（最新版）に基づいて実施しなければならない。この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-25第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。
- (13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産木材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日（東広島市の休日定める条例（平成元年東広島市条例第6号）第1条第1項に規定する市の休日を除く。）を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版」第1編1-1-1-22第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

6. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面（写し）を提出するものとし、更新手続き（許可内容が同じもの）の場合は、届出等の鑑のみとする。

7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（受注者希望型）である。
- (2) 工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。

(5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。

(6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。
 - 1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - 2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 遠隔地からの労働者を確保する場合の積算方法

- (1) 本工事は、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の次に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工事実施に当たって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木工事標準積算基準書・土地改良事業等請負工事積算基準・森林整備保全事業設計積算要領の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更を行う。

営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上げ費

（宿泊費、借上げ費については労働者確保に係るものに限る。）

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

- (2) 本工事における実績変更対象費の割合は次のとおりである。

- 1) 共通仮設費（率分）に占める実績変更対象費（労働者送迎費、宿泊費、借上げ費）の割合
【土木施設災害復旧事業：9.19%】

- 2) 現場管理費に占める実績変更対象費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用）の割合

【土木施設災害復旧事業：1.24%】

- (3) 受注者は、実績変更対象費の割合を参考にし、工事着手までに実施計画書を作成し、監督職員に提出する。なお、実施計画書には根拠となる資料を添付すること。
- (4) 最終精算変更時点において、実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更が必要な場合は、実績報告書及び実績変更対象費について実際に支払った全ての証明書類（領収書の写し、領収書の出ないものは金額の妥当性を証明する書類等。）を監督職員に提出し、設計変更の内容について協議するものとする。
- (5) 受注者の責めによる工事工程の遅れ等受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については設計変更の対象としない。
- (6) 実績変更対象費の支出実績を踏まえて設計変更する場合、受注者が実績変更対象費について実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、土木工事標準積算基準書・土地改良事業等請負工事積算基準・森林整備保全事業設計積算要領に基づき算出した額における実績変更対象費を差し引いた額を加算して算出する。なお、全ての証明書類の提出がない場合であっても、提出された証明書類をもって設計変更を行うものとする。
- (7) 受注者から提出された資料に疑義の申告があった場合については、法的措置及び指名除外等の措置を行う場合がある。
- (8) 疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

10. 遠隔地からの建設資材を調達する場合の積算方法

建設資材及び仮設材については、調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達をせざるを得ない場合には、事前に監督職員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票の写し等）を監督職員に提出するものとし、その費用について設計変更することとする。

「調達地域等」とは、建設資材にあつては、広島県土木工事設計資材単価表及び広島県農林土木用資材単価表で示す地区、又は地区の指定がない場合は広島県内を言い、仮設材にあつては、土木工事標準積算基準書（広島県）第X編 参考資料 第2章 工事費の積算 1)間接工事費 1)-1共通仮設費 1 運搬費

(4) リース器材 の運搬で示す仮設材が所在すると推定される場所又は大手リース業者基地等をいう。

11. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

12. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

13. 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」又は「東広島市週休2日適用工事等実施要領（農林工事）（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要のある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

14. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 - (1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 - (2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
 - (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
 - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
 - (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
 - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
その他	レディーミクストコンクリート	

2. 品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
その他	レディーミクストコンクリート	

第3章 施工条件

1. 工程

(1) 関係機関との協議

協議内容 施工時期、施工方法等を関係機関と協議を行い施工すること。

2. 用地

(1) 現場の復旧

工事用道路として使用した土地は、原形に復旧すること。
農地を利用した場合は、地権者と復旧後の状態について同意を得ること。

3. 公害対策

(1) 水替・流入防止施設

内容 掛樋工(φ300)を施工することを見込んでいる。

(2) 濁水・湧水処理

内容 濁水処理(仮締切)を施工することを見込んでいる。

4. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の配置が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

5. 工事用道路

(1) 仮設道路

安全施設 出入口に柵を設置すること。
工事後の処置 原形復旧

6. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、 17m³(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

(2) 購入土(搬入)(真砂土)(農地)

本工事では、 33m³(ほぐし) の土砂購入を見込んでいる。

7. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離
土砂

(名称)	カワモトリサイクルセンター
(所在地)	東広島市志和町内字塚土山10001
(運搬距離)	8.8 k m

第4章 その他

1. 工事関係書類

- (1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領「土木工事編」によるものとする。
- (2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和6年8月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、工事写真帳と原本(電子媒体)を各1部提出する。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 仮設工

仮設工(任意)については、事前に設置方法を施工計画書にまとめ、監督職員へ提出すること。
なお、仮設方法については、正当な理由がある場合は、請負代金額の変更対象とする。

5. すりつけ工

すりつけ工は現地との整合を確認し、施工方法及び数量を事前に監督職員と協議すること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
築堤・護岸		式		1	レベル1
河川土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	土砂	m3		0.2	レベル4
盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土		m3		4	レベル4
補足土	真砂土	m3		3	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(盛土部)	法面部	m2		3	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
土砂等運搬	土砂	m3		3	レベル4
残土等処分		m3		3	レベル4
法面工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
人工張芝	ワラ芝	m2		3	レベル4
擁壁護岸工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
床掘り	土砂	式		1	レベル4
埋戻し	土砂	式		1	レベル4
場所打擁壁工		式		1	レベル3
SGW82	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3		3	レベル4
SGW46	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3		5	レベル4
護岸付属物工		式		1	レベル3
すりつけ工	練石積	m2		8	レベル4
底張コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3		4	レベル4
落差工	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	箇所		1	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
工事用道路盛土		式		1	レベル4
工事用道路撤去		式		1	レベル4
敷鉄板	22 × 1524 × 3048, 802kg/枚	式		1	レベル4
掛樋工		式		1	レベル3
掛樋工		式		1	レベル4
土留・仮締切工		式		1	レベル3
土のう		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

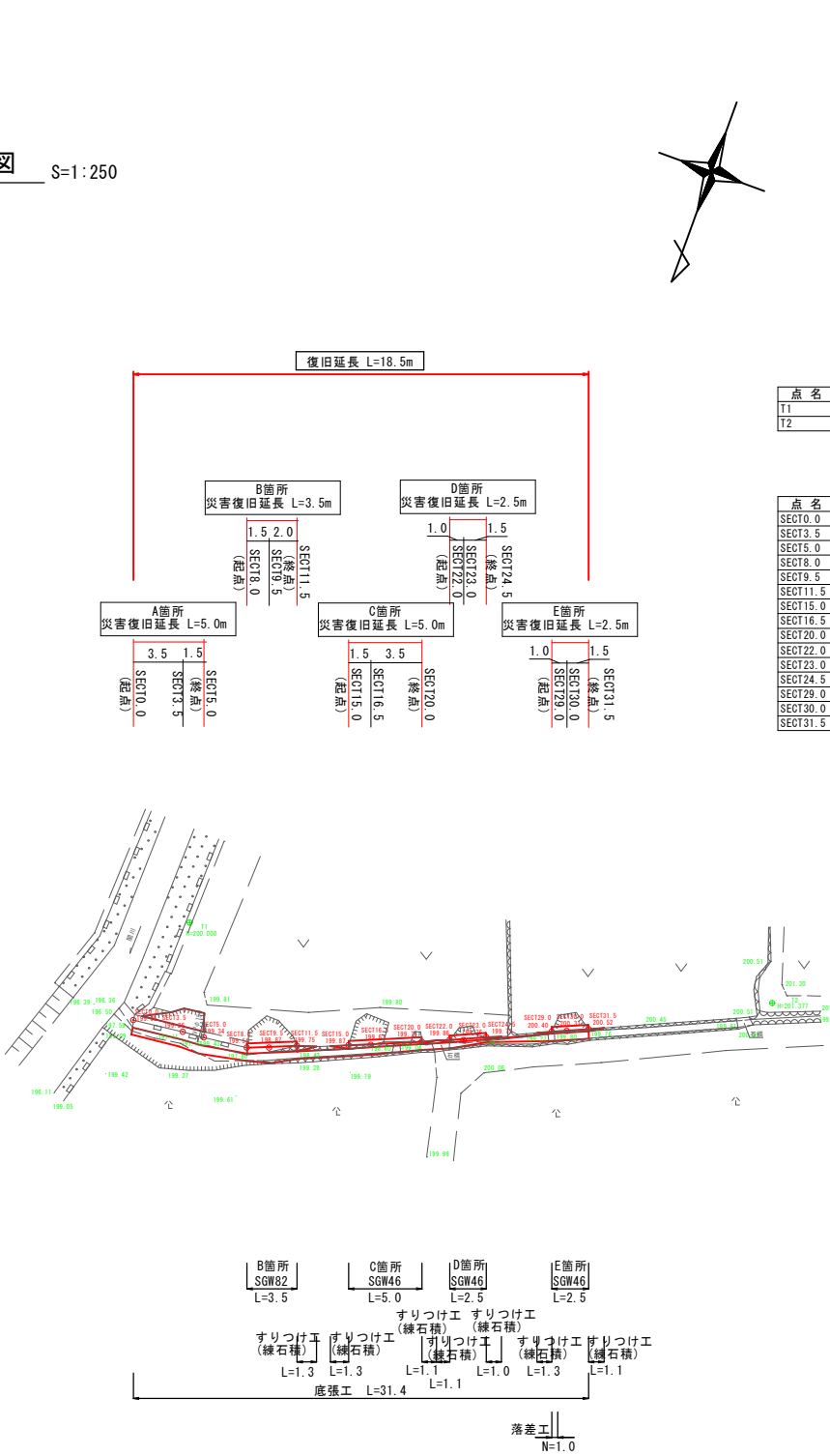
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
水替工		式		1	レベル3
ポンプ排水	作業時排水	式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
* * 工事費計 * *					

工事数量総括表

頁0 -0004

[illegible]

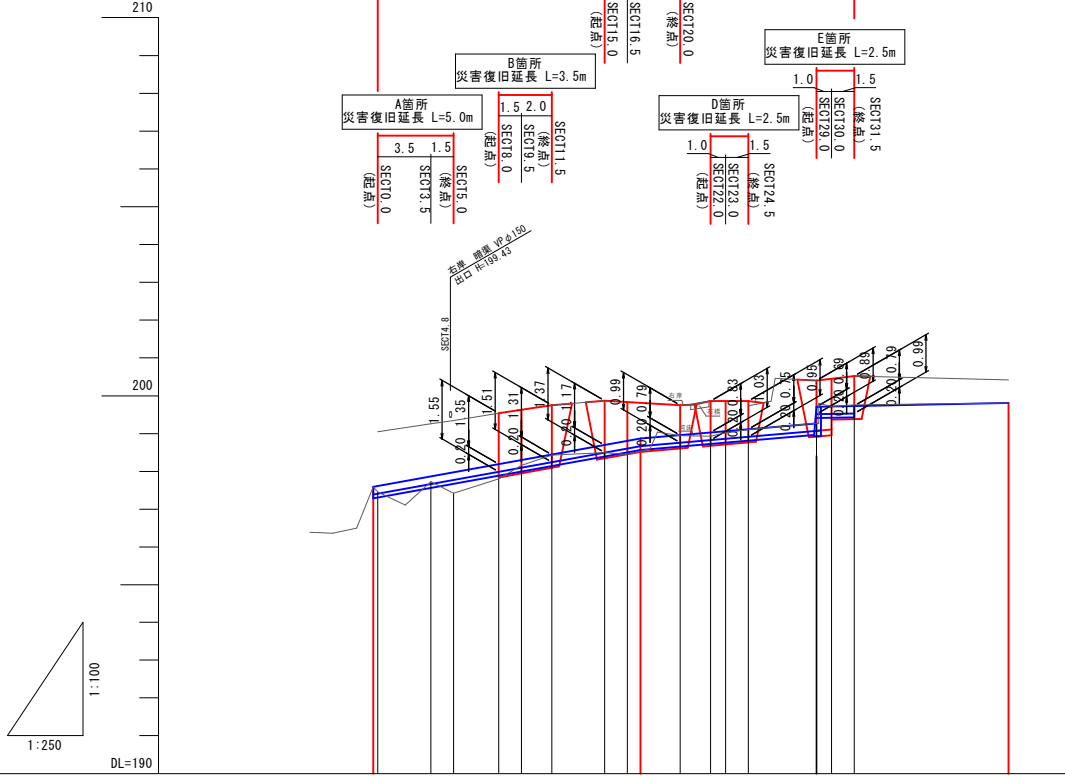
平面図 S=1:250



基準点座標一覧表			
点名	X座標	Y座標	標高
T1	1000.000	1000.000	200.000
T2	991.525	960.642	201.377

測点座標一覧表			
点名	X座標	Y座標	標高
SECT0.0	1007.578	1001.355	199.059
SECT3.5	1007.180	997.898	199.264
SECT5.0	1007.041	996.416	199.349
SECT8.0	1006.682	993.396	199.540
SECT9.5	1006.167	991.974	198.879
SECT11.5	1005.393	990.226	199.757
SECT15.0	1004.151	986.908	199.871
SECT16.5	1003.612	985.486	199.638
SECT20.0	1002.205	982.289	199.756
SECT22.0	1001.441	980.532	199.869
SECT23.0	1001.139	979.625	199.363
SECT24.5	1000.404	978.246	199.730
SECT29.0	998.505	974.165	200.401
SECT30.0	998.133	973.213	200.319
SECT31.5	997.499	971.865	200.522

縦断図 V=1:100
H=1:250

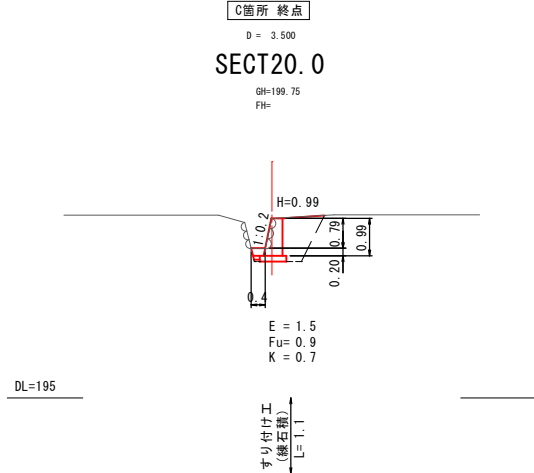
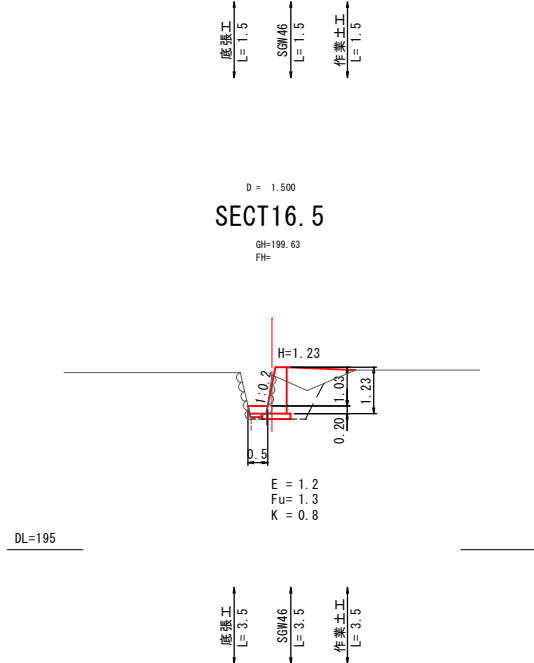
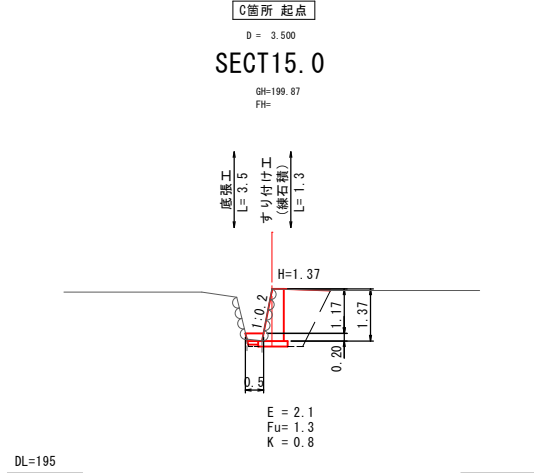
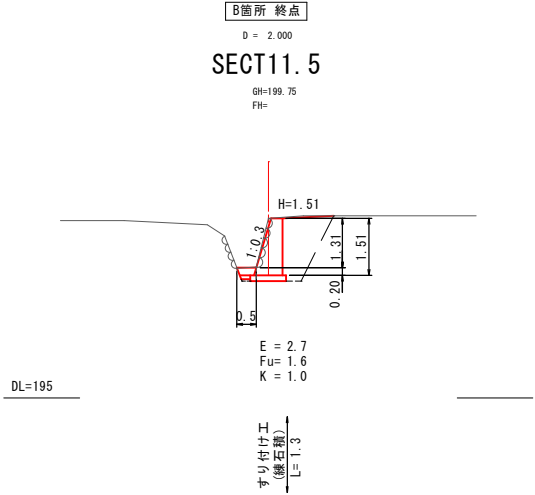
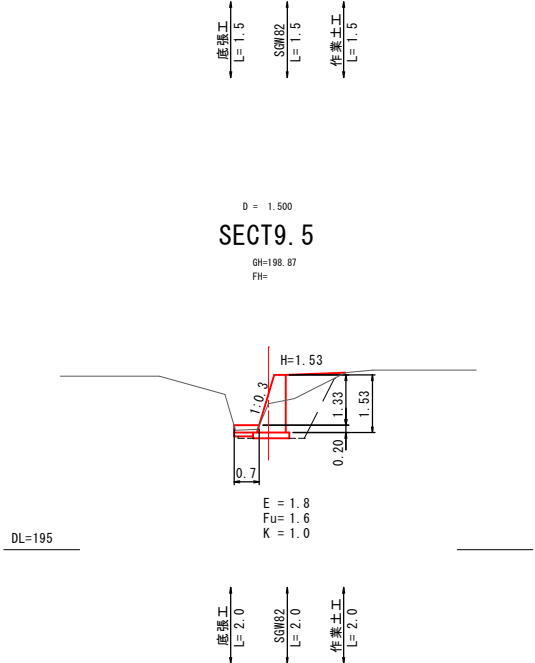
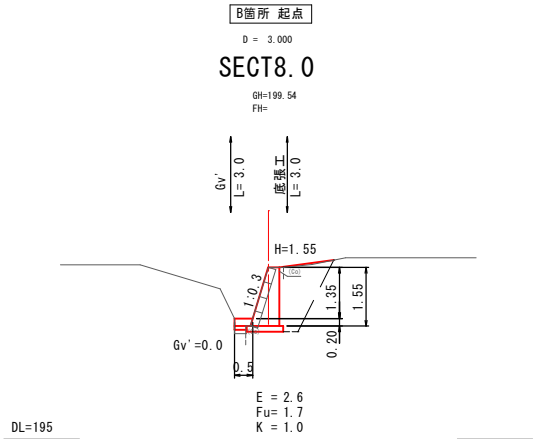
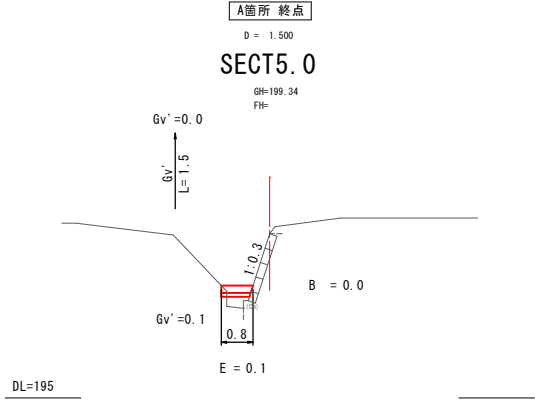
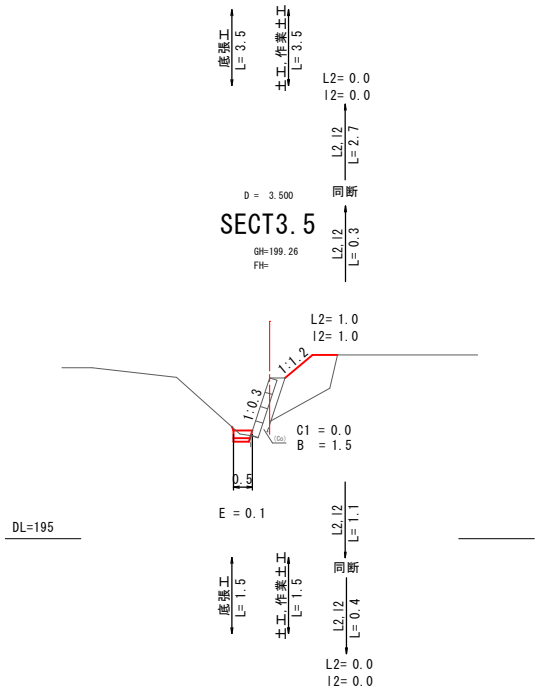
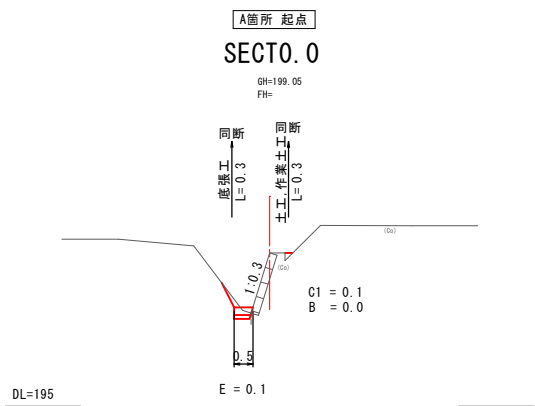


勾配図	
計画護岸高	197.55, 197.87, 197.97, 198.19, 198.30, 198.44, 198.70, 198.87, 199.00, 199.11, 199.27, 199.40, 199.52
計画河床高	197.61, 197.87, 197.97, 198.19, 198.30, 198.44, 198.70, 198.87, 199.00, 199.11, 199.27, 199.40, 199.52
最深河床高	197.46, 197.72, 197.82, 197.86, 197.88, 197.88, 197.88, 197.88, 197.88, 197.88, 197.88, 197.88, 197.88
追加距離	0.00, 3.50, 5.00, 8.00, 9.50, 11.50, 15.00, 16.50, 20.00, 22.00, 23.00, 24.00, 28.00, 31.50
単距離	0.00, 3.50, 1.50, 3.00, 1.50, 2.00, 3.50, 1.50, 3.50, 2.00, 1.00, 1.00, 4.50, 1.50
測点	0.00, 3.50, 5.00, 8.00, 9.50, 11.50, 15.00, 16.50, 20.00, 22.00, 23.00, 24.00, 28.00, 31.50

工事番号 T06-009

工事名	令和7年度土木施設災害復旧事業 志和地区災害復旧工事(7-1)		
図面名	計画図		
作成年月日	令和7年3月		
縮尺	図示	図面番号	1 / 5
会社名			
事業者名	東広島市		

横断図 S=1:100



工事番号 T06-009

工 事 名	令和7年度 土木施設災害復旧事業 志和地区災害復旧工事(7-1)		
図 面 名	計 画 図		
作成年月日	令和7年 3月		
縮 尺	図面番号	2 / 5	
会 社 名			
事業者名	東 広 島 市		

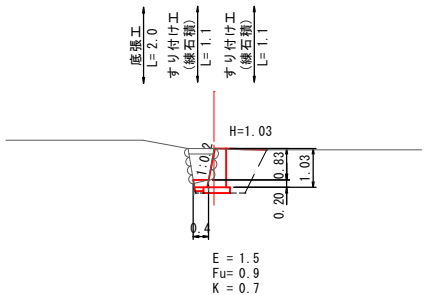
横断図 S=1:100

D箇所 起点

D = 2.000

GH=199.86
FH=

底張工
L=2.0
すり付け工
(緑石積)
L=1.1
すり付け工
(緑石積)
L=1.1



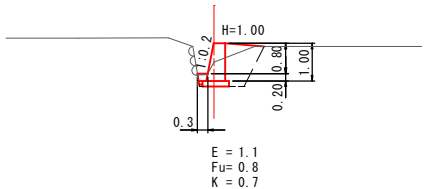
DL=195

底張工
L=1.0
SWM46
L=1.0
作業土工
L=1.0

D = 1.000

GH=199.36
FH=

底張工
L=1.5
SWM46
L=1.5
作業土工
L=1.5



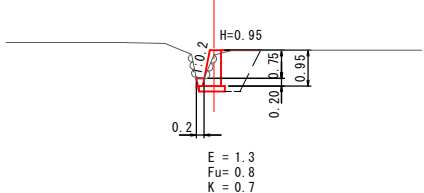
DL=195

D箇所 終点

D = 1.500

GH=199.73
FH=

すり付け工
(緑石積)
L=1.0



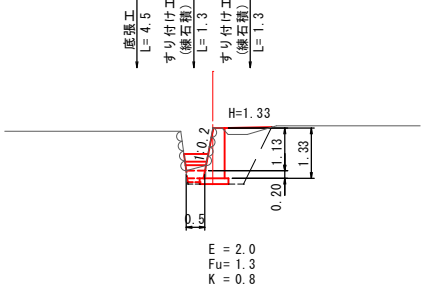
DL=195

E箇所 起点

D = 4.500

GH=200.40
FH=

底張工
L=4.5
すり付け工
(緑石積)
L=1.3
すり付け工
(緑石積)
L=1.3



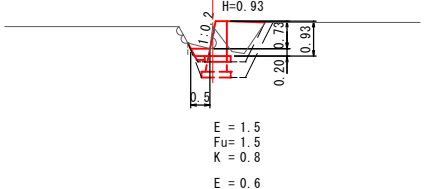
DL=195

底張工
L=1.0
SWM46
L=1.0
作業土工
L=1.0

D = 1.000

GH=200.31
FH=

底張工
L=1.5
SWM46
L=1.5
作業土工
L=1.5



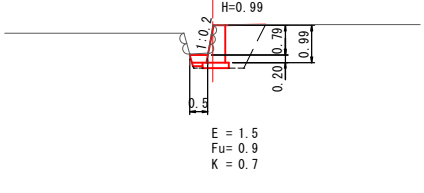
DL=195

E箇所 終点

D = 1.500

GH=200.52
FH=

すり付け工
(緑石積)
L=1.1

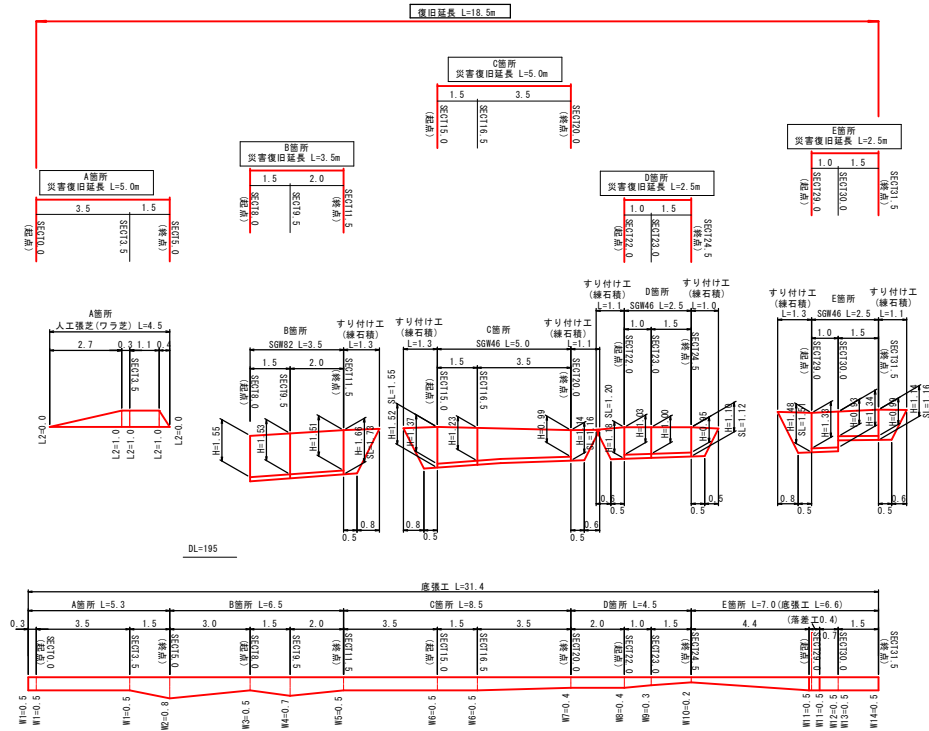


DL=195

工事番号 T06-009

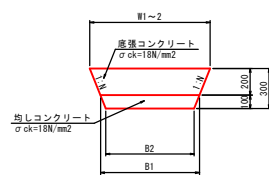
工 事 名	令和7年度 土木施設災害復旧事業 志和地区災害復旧工事(7-1)		
図 面 名	計 画 図		
作成年月日	令和 7年 3月		
縮 尺	図 示	図面番号	3 / 5
会 社 名			
事業者名	東 広 島 市		

展開図 S=1:100



底張工

S=1:20



材料表 (1m当たり)

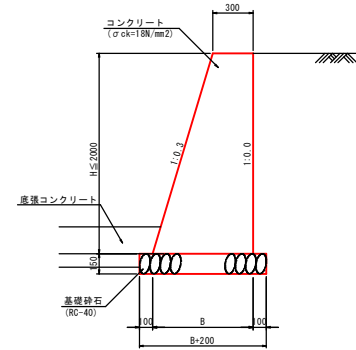
記号	W(m)	B1(m)	B2(m)	底張コンクリート (m ³)	均しコンクリート (m ³)	1-N (延床厚さ)	1-N (延床厚さ)
W1	0.5	0.44	0.41	0.094	0.043	0.0	0.3
W2	0.8	0.74	0.71	0.154	0.073	0.0	0.3

材料表 (1m当たり)

記号	W(m)	B1(m)	B2(m)	B3(m)	底張コンクリート (m ³)	均しコンクリート (m ³)	1-N (延床厚さ)	1-N (延床厚さ)
W3	0.5	0.44	0.34	0.34	0.094	0.034	0.0	0.3
W4	0.7	0.64	0.54	0.54	0.134	0.054	0.0	0.3
W5	0.5	0.36	0.26	0.22	0.086	0.024	0.4	0.3
W6	0.5	0.42	0.32	0.30	0.092	0.031	0.2	0.2
W7	0.4	0.30	0.20	0.17	0.067	0.019	0.3	0.2
W8	0.4	0.32	0.22	0.20	0.072	0.021	0.2	0.2
W9	0.3	0.22	0.12	0.10	0.052	0.011	0.2	0.2
W10	0.2	0.12	0.02	0.00	0.032	0.001	0.2	0.2
W11	0.5	0.44	0.34	0.33	0.094	0.034	0.1	0.2
W12	0.5	0.36	0.26	0.21	0.086	0.024	0.5	0.2
W13	0.5	0.38	0.28	0.24	0.088	0.026	0.4	0.2
W14	0.5	0.40	0.30	0.27	0.090	0.029	0.3	0.2

SGW82

S=1:20

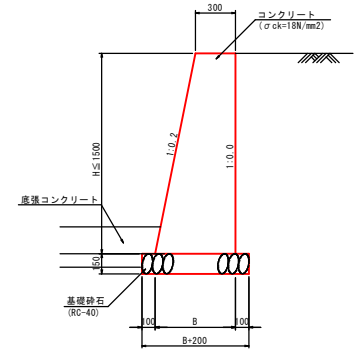


B箇所材料表 (1m当たり)

H(m)	B(m)	コンクリート	型 枠	基礎砂石	水質材料(平均) コンクリート
1.55	0.765	0.825 m ²	3.168 m ²	0.965 m ²	0.340 m ²
1.53	0.759	0.810 m ²	3.127 m ²	0.959 m ²	0.340 m ²
1.51	0.753	0.795 m ²	3.086 m ²	0.953 m ²	0.340 m ²

SGW46

S=1:20



C箇所材料表 (1m当たり)

H(m)	B(m)	コンクリート	型 枠	基礎砂石	水質材料(平均) コンクリート
1.37	0.574	0.599 m ²	2.767 m ²	0.774 m ²	0.240 m ²
1.23	0.546	0.520 m ²	2.485 m ²	0.746 m ²	0.240 m ²
0.99	0.498	0.395 m ²	2.000 m ²	0.698 m ²	0.240 m ²

D箇所材料表 (1m当たり)

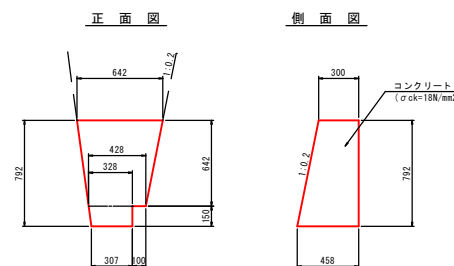
H(m)	B(m)	コンクリート	型 枠	基礎砂石	水質材料(平均) コンクリート
1.03	0.506	0.415 m ²	2.081 m ²	0.706 m ²	0.230 m ²
1.00	0.500	0.400 m ²	2.020 m ²	0.700 m ²	0.230 m ²
0.95	0.490	0.375 m ²	1.919 m ²	0.690 m ²	0.230 m ²

E箇所材料表 (1m当たり)

H(m)	B(m)	コンクリート	型 枠	基礎砂石	水質材料(平均) コンクリート
1.33	0.566	0.576 m ²	2.687 m ²	0.766 m ²	0.240 m ²
1.34	0.568	0.582 m ²	2.707 m ²	0.768 m ²	0.240 m ²
0.93	0.486	0.365 m ²	1.879 m ²	0.686 m ²	0.240 m ²
0.99	0.498	0.395 m ²	2.000 m ²	0.698 m ²	0.240 m ²

落差工

S=1:20

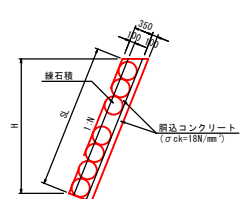


材料表

種 別	算 式	1箇所当たり 数 量
正 面 積	$(0.642 + 0.428) / 2 \times 0.642 + (0.328 \times 0.307) / 2 \times 0.15$	0.391 m ²
コンクリート	$(0.300 + 0.458) / 2 \times 0.792 \times 0.391$	0.117 m ³
型 枠	$(1 + 1.0198) \times 0.391$	0.790 m ²

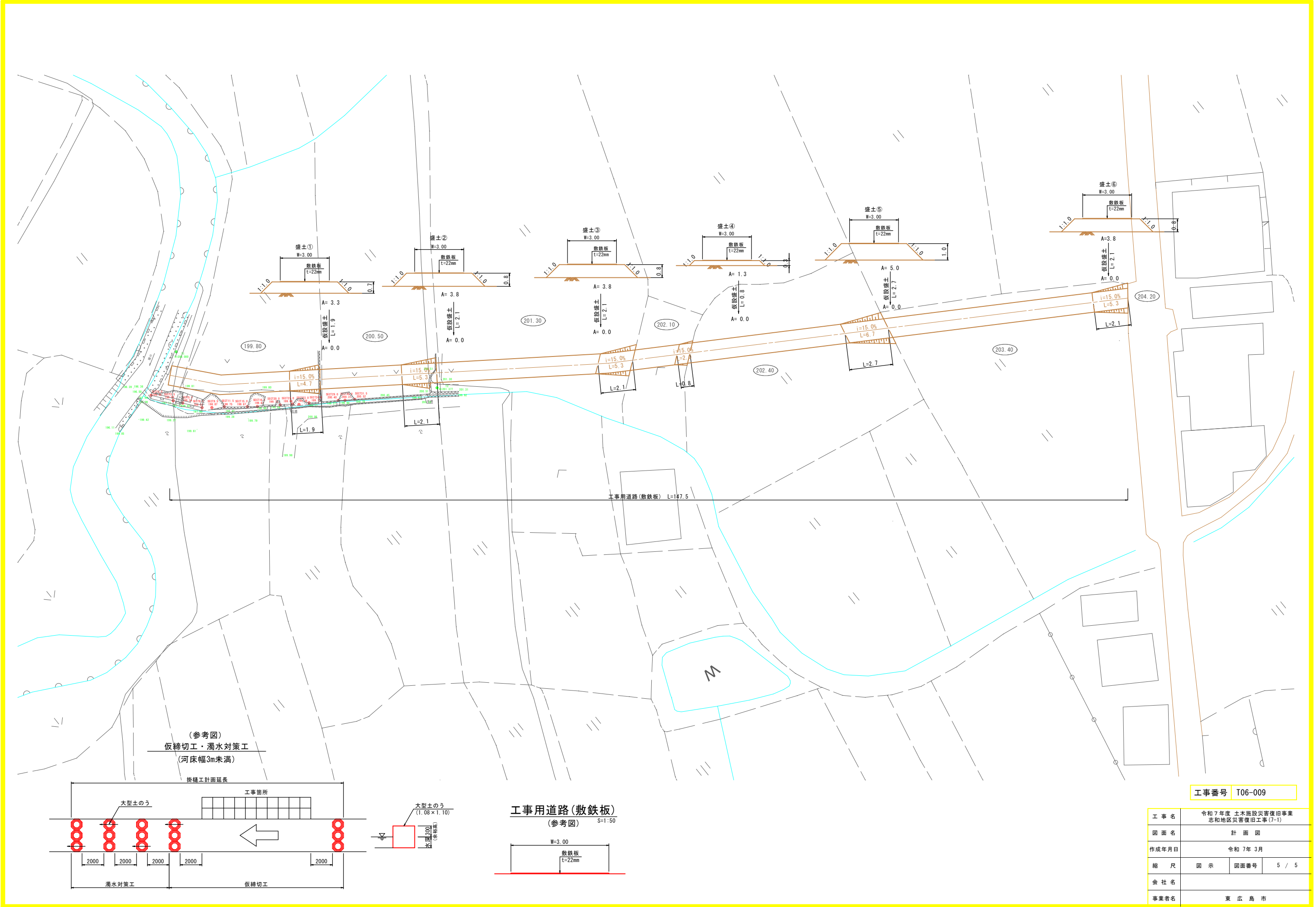
取付工

(縦石横工) S=1:50



工事番号 T06-009

工 事 名	令和7年度土木施設災害復旧事業 志和地区災害復旧工事(7-1)		
図 面 名	計 画 図		
作成年月日	令和7年3月		
縮 尺	図 示	図面番号	4 / 5
会 社 名			
事業者名	東 広 島 市		



工事番号 T06-009

工 事 名	令和7年度 土木施設災害復旧事業 志和地区災害復旧工事(7-1)			
図 面 名	計 画 図			
作成年月日	令和7年 3月			
縮 尺	図 示	図面番号	5 / 5	
会 社 名				
事業者名	東 広 島 市			

参 考 図 書

工 事 名 称 : 土木施設災害復旧事業
志和地区災害復旧工事(7-1)

<注意事項>

1 本工事は、数量公開の対象工事です。

2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。

数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、
契約上の拘束をするものではありません。

3 その他

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分
先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土
受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として次の施設を見込ん
でいる。

種別	施設の名称	所在地	運搬距離 (km)
発生土	カワモトリサイクル センター	東広島市志和町内 塚土山10001	8.8

・水替え日数は2日を見込んでいる。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-07.06.01(0)		凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
	1	式			
河川土工					Y1A0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1A010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂					Y1A01010101 レベル4
	0.2	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外					SPK24040001 00
	0.2	m3			単第0 -0001 表
盛土工					Y1A010103 レベル3
	1	式			
路体(築堤)盛土					Y1A01010301 レベル4
	4	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満					SPK24040004 00
	4	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
補足土 真砂土	3	m3			Y4999 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.0km以下(7.0km超)	3	m3			SPK24040002 00 単第0 -0003 表
補足土 真砂土	3	m3			F0001 00
法面整形工	1	式			Y1A010106 レベル3
法面整形(盛土部) 法面部	3	m2			Y1A01010602 レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	3	m2			SPK24040025 00 単第0 -0004 表
残土処理工	1	式			Y1A010108 レベル3
土砂等運搬 土砂	3	m3			Y1A01010802 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.0km以下(7.0km超)	3	m3			SPK24040002 00 単第0 -0003 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分					Y1A01010803 レベル4
	3	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂					F0002 00
	3	m3			
法面工					Y1E0104 レベル2
	1	式			
植生工					Y1E010401 レベル3
	1	式			
人工張芝 ワラ芝					Y1E01040111 レベル4
	3	m2			
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付					SPK24040033 00
	3	m2			単第0 -0005 表
擁壁護岸工					Y1A0108 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1A010801 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂	20	m3			Y1A01080102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK24040015 00 単第0 -0006 表
埋戻し 土砂	20	m3			Y1A01080103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK24040020 00 単第0 -0007 表
場所打擁壁工	1	式			Y1A010804 レベル3
SGW82 σ ck=18N/mm2	3	m3			Y1A01080302レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	3	m3			SPK24040070 00 単第0 -0008 表
SGW46 σ ck=18N/mm2	5	m3			Y1A01080302レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	5	m3			SPK24040070 00 単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
護岸付属物工					Y1A010708 レベル3
	1	式			
すりつけ工 練石積					Y4999 レベル4
	8	m2			
石積(張) 積工 練石 玉石					SPK24040063 00
	8	m2			単第0 -0009 表
胴込・裏込コンクリート_石積(張) 積工 18-8-40BB					SPK24040065 00
	2	m3			単第0 -0010 表
底張コンクリート σ ck=18N/mm2					Y1D03060504 レベル4
	4	m3			
底張コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設					SPK24040153 00
	3	m3			単第0 -0011 表
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設					SPK24040153 00
	1	m3			単第0 -0012 表
再生クラッシャラン 40～0mm					T0247 00
	0.3	m3			
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準以外)					SPK24040007 00
	0.3	m3			単第0 -0013 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
落差工 σ ck=18N/mm2	1	箇所			Y4999 レベル4
落差工	1	箇所			V0001 00
仮設工	1	式			単第0 -0014 表 Y1A0115 レベル2
工事用道路工	1	式			Y1A011501 レベル3
工事用道路盛土	1	式			Y1A01150101 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	20	m3			SPK24040004 00 単第0 -0017 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離9.0km以下(7.0km超)	20	m3			SPK24040002 00 単第0 -0003 表
購入土 真砂土	30	m3			F0001 00
工事用道路撤去	1	式			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	20	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離9.0km以下(7.0km超)	20	m3			SPK24040002 00 単第0 -0003 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	20	m3			F0002 00
敷鉄板 22 × 1524 × 3048,802kg/枚	443	m2			Y1A01150104レベル4
敷鉄板設置	443	m2			S1050041 00 単第0 -0018 表
敷鉄板撤去	443	m2			S1050043 00 単第0 -0020 表
敷鉄板賃料 22 × 1524 × 3048,802kg/枚 賃貸期間12日	95	枚			S1050029 00 単第0 -0021 表
掛樋工	1	式			Y3999 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掛樋工					Y4999 レベル4
	1	式			
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 200～400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm	46	m			SPK24040092 00 単第0 -0022 表
土留・仮締切工					Y1A011504 レベル3
	1	式			
土のう					Y1A01150419レベル4
	2	袋			
大型土のう製作・設置(BH設置)					SHD10003 00
	2	袋			単第0 -0023 表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下					SHD10011 00
	2	袋			単第0 -0025 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離9.0km以下(7.0km超)	2	m3			SPK24040002 00 単第0 -0003 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂					F0002 00
	2	m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水替工	1	式			Y1A011506 レベル3
ポンプ排水 作業時排水	2	日			Y1A01150601レベル4
ポンプ設置・撤去	1	箇所			SHD10037 00 単第0 -0027 表
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水	2	日			S1050031 00 単第0 -0029 表
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	76	t			YZZ04001004レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 14km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0032 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報.....					
対象額.....					
率.....					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 標準以外
SPK24040001
材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0001 表
1
標準単価: 2,592.50000 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK24040004

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
6,330.20000

0.70% 労務構成比: 99.06% 材料構成比: 0.24% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.70%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002
DID区間無し 距離9.0km以下(7.0km超)

単第0 -0003 表
1
標準単価: m3 当り
4,644.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=37 距離9.0km以下(7.0km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

法面整形

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

機械構成比: 12.42%

SPK24040025

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 75.20%

材料構成比: 12.38%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1

標準単価:

m2

当り

433.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	12.42%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

人工張芝
張芝 幅100cm ワラ付
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 63.34% 材料構成比: 36.66% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040033

単第0 -0005 表

1
標準単価:

m2 当り
715.14000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	45.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.18%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm, ワラ付	36.66%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1 張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 2,170.70000

SPK24040015 単第0 -0006 表

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0019

埋戻し
土砂

SPK24040020
上記以外(小規模)

単第0 -0007 表

1
標準単価:

m3 当り
3,871.10000

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0020

埋戻し

SPK24040020

單第0 -0007 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48%

勞務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,871.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比: 3.22%

労務構成比:

SPK24040070

基礎砕石有り 均しCo無し

68.30%

材料構成比:

28.48%

市場単価構成比:

0.00%

単第0 -0008 表

1
標準単価:

m3 当り

66,277.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.22%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	14.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.08%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0022

重力式擁壁

SPK24040070

单第0 -0008 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 3.22%

勞務構成比：

68.30%

材料構成比: 28.48%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

66,277.00000

[illegible]

施工単価表

石積(張)
積工
機械構成比: 7.13% 労務構成比: 89.53% 材料構成比: 3.34% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040063

単第0 -0009 表

1
標準単価: 11,907.00000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.13%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	44.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	25.59%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	14.91%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	4.85%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.34%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 積工 C=1 玉石			B=1 練石		

施工単価表

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK24040065

単第0 -0010 表

積工 18-8-40BB 1 m3 当り
機械構成比: 1.99% 労務構成比: 29.96% 材料構成比: 68.05% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,948.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.99%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	11.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	7.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	67.12%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 積工 D=1 -			B=2 18-8-40BB		

施工単価表

頁0 -0025

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK24040065

單第0 -0010 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 1.99%

勞務構成比: 29.96%

材料構成比: 68.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

30,948.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

底張コンクリート

SPK24040153

単第0 -0011 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0027

底張コンクリート

SPK24040153

单第0 -0011 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比:	3.79%	労務構成比:	35.68%	材料構成比:	60.53%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 33,754.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

均しコンクリート

SPK24040153

単第0 -0012 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0029

均しコンクリート

SPK24040153

單第0 -0012 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

勞務構成比：

35.68%

材料構成比: 60.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

33,754.00000

[illegible]

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂
機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040007
小規模(標準以外)

単第0 -0013 表
標準単価: 1,768.50000
1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

施工単価表

頁0 -0031

落差工

V0001

單第0 -0014 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0015 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0033

コンクリート

SPK24040153

单第0 -0015 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

勞務構成比：

35.68%

材料構成比: 60.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

33,754.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0016 表

1
標準単価:

m2 当り
9,352.20000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.19%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.55%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.57%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPK24040004

単第0 -0017 表

1
標準単価： m3 当り
827.03000

機械構成比： 15.86% 労務構成比： 75.54% 材料構成比： 8.60% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.30%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.56%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	66.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

頁0 -0036

敷鉄板設置

S1050041

單第0 -0018 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0019 表

1日目 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

敷鉄板撤去

S1050043

單第0 -0020 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

敷鉄板賃料

S1050029

單第0 -0021 表

$$\underline{22 \times 1524 \times 3048, 802 \text{kg/枚}}$$

貸貸期間12日

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

暗渠排水管

SPK24040092

単第0 -0022 表

据付・撤去 波状管及び網状管 200～400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm 1 m 当り
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 8.31% 材料構成比: 91.69% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 5,009.50000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		5.72%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		2.59%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 呼び径300mm		91.69%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)			TTPC00191 TTPT00191
積算単価				積算単価			E9999
A=3 C=2 F=1 H=0	据付・撤去 200～400mm 継手材料費要 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=2 D=35 G=2 I=1	波状管及び網状管 シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm 期間3ヶ月未満(損料率0.2) -(全ての費用)		
【管材料単価】							
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))							

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0023 表

頁0 -0041

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
1t土のう 丸型, 径110cm × 長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.278	日			単第0-0024 表
諸雑費	4	%			#09
* * * 合計 * * *	10	袋			
* * * 単位当たり * * *	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型, 径110cm × 長108cm)					

施工単価表

頁0 -0042

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0024 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

大型土のう撤去
作業半径 6m以下

SHD10011

單第0 -0025 表

10

袋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0026 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

ポンプ設置・撤去

SHD10037

單第0 -0027 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0028 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

ポンプ運転

S1050031

單第0 -0029 表

排水量 0以上40未満 (m3/h)

作業時排水

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転

S9000045

單第0 -0030 表

口径150mm,揚程10m

7.5kw

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0049

機-16_発動発電機運転
ディーゼル25kVA

S9469
排出ガス対策型2次基準

單第0 -0031 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 14km	製品長 12m以内

單第0 -0032 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0051

基本運賃

運搬距離 14km

S1000009

製品長 12m以内 運搬質量 76.5t

單第0 -0033 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0052

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0034 表

式 当り

[illegible]

工 事 費 集 計 表

T06-009_上信友水路

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	合計数量	箇 所 別 数 量					摘 要
								A箇所	B箇所	C箇所	D箇所	E箇所	
本工事費	河川土工												
		掘削工	掘 削	砂質土	m3	0.2	0.2	0.2					
		盛土工	盛 土	〃	m3	4	3.7	3.7					
		補足土	補足土	〃	m3	3	3.3	3.3					
		法面整形工	法面整形 (盛土部)	機械,砂質土	m2	3	3.0	3.0					法面部
		残土処理工	残土処理	砂質土	m3	3	3.3		1.5	0.6	0.8	0.4	
	法面工												
		植生工	人工張芝	ワラ芝	m2	3	3.0	3.0					
	擁壁護岸工												
		作業土工	床掘り	砂質土	m3	20	22.1	0.6	7.8	7.2	3.1	3.4	
			埋戻し	区分D	m3	20	16.4		5.7	5.9	2.1	2.7	
			基面整正	砂質土	m2	10	11.0		3.5	3.8	1.8	1.9	
		場所打擁壁工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	3	2.8		2.8				SGW82 H=2.0m未満
			型 枠	無 筋	m2	11	10.9		10.9				
			基礎碎石	RC-40 t=150	m2	3	3.4		3.4				
		場所打擁壁工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	5	4.6			2.4	1.0	1.2	SGW46 H=1.5m未満
			型 枠	無 筋	m2	22	22.5			11.8	5.1	5.6	

[illegible]

工 事 費 内 訳

T06-009_上信友水路 A箇所

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	数 量	摘 要
本工事費	河川土工							
		掘削工	掘 削	砂質土	m3	0.2	0.2	
		盛土工	盛 土	〃	m3	4	3.7	
			補 足 土	〃	m3	3	3.3	
		法面整形工	法面整形 (盛土部)	機械,砂質土	m2	3	3.0	法面部
	法面工							
		植生工	人工張芝	ワラ芝	m2	3	3.0	
		護岸付属物工						
		作業土工	床掘り	砂質土	m3	0.6	0.6	
		底張工	底張コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.5	0.5	
			均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.2	0.2	
			切込碎石	RC-40	m3	0.1	0.1	Gv'

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	数 量	摘 要
	仮設工							
		土留・仮締切工	掛樋工	高密度ポリエチレン管 (φ300)	m	46	46.4	
			仮締切	大型土のう	袋	1	1.0	
			濁水処理	大型土のう	袋	1	1.0	
			ポンプ据付撤去		ヶ所	1	1.0	
		工事用道路	盛 土	砂質土	m3	20	22.4	
			敷鉄板	W=3.0	m	148	147.5	442.5m2
					枚	95	95.4	a=4.64(m ² /枚) (3.048×1.524)
		水替日数			人日	0.1	0.1	
		供用日数			人日	4	4.0	

土量配分表

掘削土			
掘削	砂質土	0.2	m3
床掘	//	0.6	m3
計		0.8	m3

補足土			
本工事	砂質土	3.3	m3

(3.3) m3

$$3.7 \div 0.9 = 4.1 \text{ m3}$$

土量変化率 0.9

盛土			
盛土	砂質土	3.7	m3
計		3.7	m3

土量変化率 1.0

$$0.0 \div 1.0 = 0.0 \text{ m3}$$

埋戻土			
埋戻	砂質土		m3

T06-009_上信友水路 A箇所

河 川 土 工

計 算 書

(1 / 9)

測 点	距 離	機械掘削:C1			盛土:B			盛土法面整形 I2						摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
		0.1												
SECT, 0.0	0.3	0.1	0.10	0.0	0.0									
SECT, 3.5	3.5	0.0	0.05	0.2	1.5	0.75	2.6							
SECT, 5.0	1.5				0.0	0.75	1.1							
								0.0						
	2.7							1.0	0.50	1.4				
SECT, 3.5	0.3							1.0	1.00	0.3				
	1.1							1.0	1.00	1.1				
	0.4							0.0	0.50	0.2				
合 計	9.8			0.2			3.7			3.0				

T06-009_上信友水路 A箇所

法面工

計算書

(2 / 9)

[illegible]

T06-009_上信友水路 A箇所

作 業 土 工

計算書

(3 / 9)

[illegible]

T06-009_上信友水路 A箇所

底 張 工

計 算 書

(4 / 9)

測 点	距 離	底張コンクリート			均しコンクリート						切込碎石:Gv'			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
		0.094			0.043									(W1=0.5)
SECT, 0.0	0.3	0.094	0.090	0.027	0.043	0.040	0.012							(W1=0.5)
SECT, 3.5	3.5	0.094	0.090	0.315	0.043	0.040	0.140				0.0			(W1=0.5)
SECT, 5.0	1.5	0.154	0.124	0.186	0.073	0.058	0.087				0.1	0.05	0.1	(W2=0.8)
合 計	5.3			0.5			0.2						0.1	

T06-009_上信友水路 A～E箇所

仮設工(工事用道路)

計 算 書

(5 / 9)

測 点	距 離				盛土:B									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
盛土①					3.3									
	1.9				0.0	1.65	3.1							
盛土②					3.8	1.90								
	2.1				0.0	1.90	4.0							
盛土③					3.8	1.90								
	2.1				0.0	1.90	4.0							
盛土④					1.3	0.65								
	0.8				0.0	0.65	0.5							
盛土⑤					5.0	2.50								
	2.7				0.0	2.50	6.8							
盛土⑥					3.8	1.90								
	2.1				0.0	1.90	4.0							
合 計	11.7						m3 22.4							

T06-009_上信友水路 A～E箇所

掛 樋 工

(6 / 9)

種 別	細 別	計 算 式	数 量	摘 要
掛樋工	高密度ポリエチレン管 φ300	12.0 + 31.4 + 3.0 = 46.4 ㍴	46.4 m	W=3.0m未満
合 計			46.4 m	

T06-009_上信友水路 A~E箇所

大型土のう(仮締切工)

(7 / 9)

種 別	細 別	計 算 式	数 量	摘 要
土留・仮締切工	大型土のう	$0.5 \times 3 \times (0.1 + 0.3) \div (1.10 \times 1.08) = 0.5 \div$	1	W=3.0m未満
合 計		=	1.0	
		$\div$	1 袋	

T06-009_上信友水路 A~E箇所

大型土のう(濁水処理)

(8 / 9)

種 別	細 別	計 算 式	数 量	摘 要
土留・仮締切工	大型土のう	$0.5 \times 3 \times (0.1 + 0.3) \div (1.10 \times 1.08) = 0.5 \div$	1	W=3.0m未満
合 計		=	1.0	
		$\div$	1 袋	

T06-009_上信友水路 A～E箇所

工事用道路

(9 / 9)

種 別	細 別	計 算 式	数 量	摘 要
工事用道路工	敷鉄板(W=3.0)	147.5	147.5 m	442.5 m2
合 計			147.5 m	

令和 6 年災害 東広島市公共災害

工 事 費 内 訳

T06-009_上信友水路 B箇所

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	数 量	摘 要
本工事費	河川土工							
		残土処理工	残土処理	砂質土	m3	2	1.5	
	擁壁護岸工							
		作業土工	床掘り	砂質土	m3	8	7.8	
			埋戻し	区分D	m3	6	5.7	
			基面整正	砂質土	m2	4	3.5	
		場所打擁壁工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	3	2.8	SGW82
			型 枠	無 筋	m2	11	10.9	
			基礎碎石	RC-40 t=150	m2	3	3.4	
		護岸付属物工						
		すりつけ工	練石積	控え35cm	m2	2	1.6	
			玉石体積	ϕ 350内外	m3	0.3	0.3	V=0.211m3/m2
			胴込コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.3	0.3	V=0.217m3/m2

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	数 量	摘 要
		底張工	底張コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.8	0.8	
			均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.3	0.3	
			切込碎石	RC-40	m3	0.2	0.2	Gv'
	仮設工							
		水替日数			人日	1	0.5	
		供用日数			人日	2	2.0	

土量配分表

掘削	砂質土		m3
床掘	〃	7.8	m3
			m3
計		7.8	m3

残土処分			
本工事	砂質土	1.5	m3
計		1.5	m3

$$0.0 \div 0.9 = 0.0 \text{ m3}$$

土量変化率 0.9

盛土		
盛土	砂質土	m3
		m3
計		0.0 m3

$$5.7 \div 0.9 = 6.3 \text{ m3}$$

土量変化率 0.9

埋戻土		
埋戻	砂質土	5.7 m3

1.5 m3

測 点	距 離	床掘:E			埋戻:Fu			基面整正:K						摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
SECT, 8.0		2.6			1.7			1.0						
SECT, 9.5	1.5	1.8	2.20	3.3	1.6	1.65	2.5	1.0	1.00	1.5				
SECT, 11.5	2.0	2.7	2.25	4.5	1.6	1.60	3.2	1.0	1.00	2.0				
合 計	3.5			7.8			5.7			3.5				

T06-009_上信友水路 B箇所

コンクリート擁壁工

計 算 書

(2 / 4)

測 点	距 離	コンクリート			型 枠			基礎砕石						摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
SGW82														
SECT, 8.0		0.825			3.17			0.97						H=1.55
SECT, 9.5	1.5	0.810	0.818	1.2	3.13	3.15	4.7	0.96	0.97	1.5				H=1.53
SECT, 11.5	2.0	0.795	0.803	1.6	3.09	3.11	6.2	0.95	0.96	1.9				H=1.51
合 計	3.5			2.8			10.9			3.4				

T06-009_上信友水路 B箇所

すりつけ工

計算書

(3 / 4)

[illegible]

T06-009_上信友水路 B箇所

底 張 工

計 算 書

(4 / 4)

測 点	距 離	底張コンクリート			均しコンクリート						切込碎石:Gv'			摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
		0.154			0.073						0.1			(W'2=0.8)
SECT, 8.0	3.0	0.094	0.124	0.372	0.034	0.054	0.162				0.0	0.05	0.2	(W'3=0.5)
SECT, 9.5	1.5	0.134	0.114	0.171	0.054	0.044	0.066							(W'4=0.7)
SECT, 11.5	2.0	0.086	0.110	0.220	0.024	0.039	0.078							(W'5=0.5)
合 計	6.5			0.8			0.3						0.2	

令和 6 年災害 東広島市公共災害

工 事 費 内 訳

T06-009_上信友水路 C箇所

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	数 量	摘 要
本工事費	河川土工							
		残土処理工	残土処理	砂質土	m3	0.6	0.6	
	擁壁護岸工							
		作業土工	床掘り	砂質土	m3	7	7.2	
			埋戻し	区分D	m3	6	5.9	
			基面整正	砂質土	m2	4	3.8	
		場所打擁壁工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	2	2.4	SGW46
			型 枠	無 筋	m2	12	11.8	
			基礎碎石	RC-40 t=150	m2	4	3.7	
		護岸付属物工						
		すりつけ工	練石積	控え35cm	m2	2	2.3	
			玉石体積	ϕ 350内外	m3	0.5	0.5	V=0.211m3/m2
			胴込コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.5	0.5	V=0.217m3/m2

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	数 量	摘 要
		底張工	底張コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.6	0.6	
			均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.2	0.2	
	仮設工							
		水替日数			人日	0.8	0.8	
		供用日数			人日	2	2.0	

土量配分表

掘削	砂質土		m3
床掘	〃	7.2	m3
			m3
計		7.2	m3

残土処分			
本工事	砂質土	0.6	m3
計		0.6	m3

$$0.0 \div 0.9 = 0.0 \text{ m3}$$

土量変化率 0.9

盛土			
盛土	砂質土		m3
			m3
計		0.0	m3

$$5.9 \div 0.9 = 6.6 \text{ m3}$$

土量変化率 0.9

埋戻土			
埋戻	砂質土	5.9	m3

0.6 m3

測 点	距 離	床掘:E			埋戻:Fu			基面整正:K						摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
SECT, 15.0		2.1			1.3			0.8						
SECT, 16.5	1.5	1.2	1.65	2.5	1.3	1.30	2.0	0.8	0.80	1.2				
SECT, 20.0	3.5	1.5	1.35	4.7	0.9	1.10	3.9	0.7	0.75	2.6				
合 計	5.0			7.2			5.9			3.8				

T06-009_上信友水路 C箇所

コンクリート擁壁工

計 算 書

(2 / 4)

測 点	距 離	コンクリート			型 枠			基礎砕石						摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
SGW46														
SECT, 15.0		0.599			2.77			0.77						H=1.37
SECT, 16.5	1.5	0.520	0.560	0.8	2.49	2.63	3.9	0.75	0.76	1.1				H=1.23
SECT, 20.0	3.5	0.395	0.458	1.6	2.00	2.25	7.9	0.70	0.73	2.6				H=0.99
合 計	5.0			2.4			11.8			3.7				

T06-009_上信友水路 C箇所

すりつけ工

計算書

(3 / 4)

[illegible]

T06-009_上信友水路 C箇所

底 張 工

計 算 書

(4 / 4)

測 点	距 離	底張コンクリート			均しコンクリート									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
		0.086			0.024									(W'5=0.5)
SECT, 15.0	3.5	0.092	0.089	0.312	0.031	0.028	0.098							(W'6=0.5)
SECT, 16.5	1.5	0.092	0.092	0.138	0.031	0.031	0.047							(W'6=0.5)
SECT, 20.0	3.5	0.007	0.050	0.175	0.019	0.025	0.088							(W'7=0.4)
合 計	8.5			0.6			0.2							

令和 6 年災害 東広島市公共災害

工 事 費 内 訳

T06-009_上信友水路 D箇所

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	数 量	摘 要
本工事費	河川土工							
		残土処理工	残土処理	砂質土	m3	0.8	0.8	
	擁壁護岸工							
		作業土工	床掘り	砂質土	m3	3	3.1	
			埋戻し	区分D	m3	2	2.1	
			基面整正	砂質土	m2	2	1.8	
		場所打擁壁工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	1	1.0	SGW46
			型 枠	無 筋	m2	5	5.1	
			基礎碎石	RC-40 t=150	m2	2	1.8	
		護岸付属物工						
		すりつけ工	練石積	控え35cm	m2	2	1.9	
			玉石体積	ϕ 350内外	m3	0.4	0.4	V=0.211m3/m2
			胴込コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.4	0.4	V=0.217m3/m2

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	数 量	摘 要
		底張工	底張コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.2	0.2	
			均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.1	0.1	
	仮設工							
		水替日数			人日	0.3	0.3	
		供用日数			人日	2	2.0	

土量配分表

掘削	砂質土		m3
床掘	〃	3.1	m3
			m3
計		3.1	m3

残土処分			
本工事	砂質土	0.8	m3
計		0.8	m3

$$0.0 \div 0.9 = 0.0 \text{ m3}$$

土量変化率 0.9

盛土		
盛土	砂質土	m3
		m3
計		0.0 m3

$$2.1 \div 0.9 = 2.3 \text{ m3}$$

土量変化率 0.9

埋戻土		
埋戻	砂質土	2.1 m3

0.8 m3

測 点	距 離	床掘:E			埋戻:Fu			基面整正:K						摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
SECT, 22.0		1.5			0.9			0.7						
SECT, 23.0	1.0	1.1	1.30	1.3	0.8	0.85	0.9	0.7	0.70	0.7				
SECT, 24.5	1.5	1.3	1.20	1.8	0.8	0.80	1.2	0.7	0.70	1.1				
合 計	2.5			3.1			2.1			1.8				

T06-009_上信友水路 D箇所

コンクリート擁壁工

計 算 書

(2 / 4)

測 点	距 離	コンクリート			型 枠			基礎砕石						摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
SGW46														
SECT, 22.0		0.415			2.08			0.71						H=1.03
SECT, 23.0	1.0	0.400	0.408	0.4	2.02	2.05	2.1	0.70	0.71	0.7				H=1.00
SECT, 24.5	1.5	0.375	0.388	0.6	1.92	1.97	3.0	0.69	0.70	1.1				H=0.95
合 計	2.5			1.0			5.1			1.8				

T06-009_上信友水路 D箇所

すりつけ工

計算書

(3 / 4)

[illegible]

測 点	距 離	底張コンクリート			均しコンクリート									摘 要
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
		0.007			0.019									(W'7=0.4)
SECT, 22.0	2.0	0.072	0.040	0.080	0.021	0.020	0.040							(W'8=0.4)
SECT, 23.0	1.0	0.052	0.062	0.062	0.011	0.016	0.016							(W'9=0.3)
SECT, 24.5	1.5	0.032	0.042	0.063	0.001	0.006	0.009							(W'10=0.2)
合 計	4.5			0.2			0.1							

令和 6 年災害 東広島市公共災害

工 事 費 内 訳

T06-009_上信友水路 E箇所

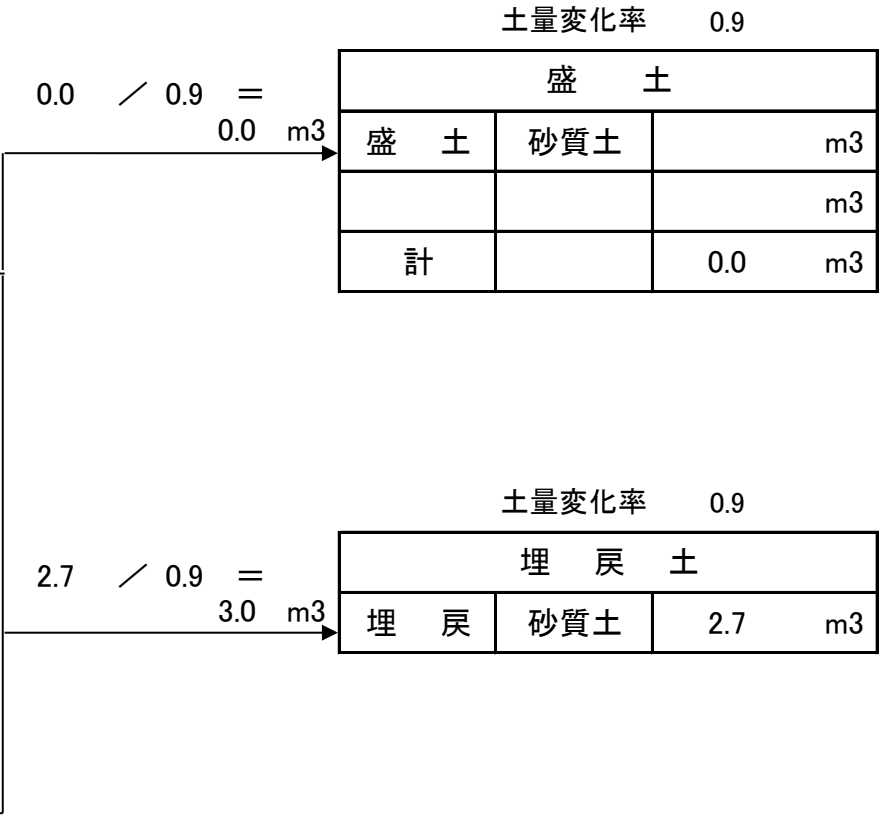
費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	数 量	摘 要
落差工	河川土工							
		残土処理工	残土処理	砂質土	m3	0.4	0.4	
	擁壁護岸工							
		作業土工	床掘り	砂質土	m3	3	3.4	
			埋戻し	区分D	m3	3	2.7	
			基面整正	砂質土	m2	2	1.9	
		場所打擁壁工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	1	1.2	SGW46
			型 枠	無 筋	m2	6	5.6	
			基礎碎石	RC-40 t=150	m2	2	1.9	
		護岸付属物工						
		すりつけ工	練石積	控え35cm	m2	2	2.3	
			玉石体積	ϕ 350内外	m3	0.5	0.5	V=0.211m3/m2
			胴込コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.5	0.5	V=0.217m3/m2

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	数 量	摘 要
		底張工	底張コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.5	0.5	
			均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.1	0.1	
		落差工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	ヶ所	1	1.0	0.117m3
	仮設工							
		水替日数			人日	0.4	0.4	
		供用日数			人日	2	2.0	

土量配分表

掘削	砂質土		m3
床掘	〃	3.4	m3
			m3
計		3.4	m3

残土処分			
本工事	砂質土	0.4	m3
計		0.4	m3



落差工	距 離	床掘:E			埋戻:Fu			基面整正:K						摘 要
		断面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
SECT, 29.0		2.0			1.3			0.8						
SECT, 30.0	1.0	1.5	1.75	1.8	1.5	1.40	1.4	0.8	0.80	0.8				
		0.6			0.8			0.7						
SECT, 31.5	1.5	1.5	1.05	1.6	0.9	0.85	1.3	0.7	0.70	1.1				
合 計	2.5			3.4			2.7			1.9				

T06-009_上信友水路 E箇所

コンクリート擁壁工

計 算 書

(2 / 5)

落差工	距 離	コンクリート			型 枠			基礎碎石						摘 要
		断面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
SGW46														
SECT, 29.0		0.576			2.69			0.77						H=1.33
SECT, 30.0	1.0	0.582	0.579	0.6	2.71	2.70	2.7	0.77	0.77	0.8				H=1.34
		0.365			1.88			0.69						H=0.93
SECT, 31.5	1.5	0.395	0.380	0.6	2.00	1.94	2.9	0.70	0.70	1.1				H=0.99
合 計	2.5			1.2			5.6			1.9				

T06-009_上信友水路 E箇所

すりつけ工

計算書

(3 / 5)

[illegible]

T06-009_上信友水路 E箇所

底 張 工

計 算 書

(4 / 5)

落差工	距 離	底張コンクリート			均しコンクリート									摘 要
		断面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	
SECT, 24.5		0.032			0.001									(W'10=0.2)
	4.4	0.094	0.063	0.277	0.034	0.018	0.079							(W'11=0.5)
		0.094			0.034									(W'11=0.5)
SECT, 30.0	0.7	0.086	0.090	0.063	0.024	0.029	0.020							(W'12=0.5)
		0.088			0.026									(W'13=0.5)
SECT, 31.5	1.5	0.090	0.090	0.135	0.029	0.028	0.042							(W'14=0.5)
合 計	6.6			0.5			0.1							

T06-009_上信友水路 E箇所

落差工

(5 / 5)

種 別	細 別	計 算 式	数 量	摘 要
落差工	0.792	1	1 ヲ所	0.117m3
合 計			1 ヲ所	0.117m3

